

**北**条五代観光推進協議会では、北条五代を題材としたNHK大河ドラマの制作を要望する署名活動を実施しています。

町では署名回収箱を、役場1階ロビー、4階商工観光課、鉢形城歴史館、観光協会円良田湖事務所に設置しました。また、祭りやイベント開催時には、ブースを設け署名活動の実施を予定しています。署名方法は、指定用紙を利用し、郵送やファックス、またはオンラインでの署名も可能です。詳しくは商工観光課へお問い合わせください。大河ドラマ化の実現に向け、皆様のご協力をお願いします。



**オンラインにて署名受付中!**

北条五代 署名 検索

署名のご協力をお願いします

# 「北条五代」を 大河ドラマに!

## 北条五代とは

戦国時代、小田原城を本拠に関東一円を支配した戦国大名が北条氏（後北条氏ともいう）です。歴代当主5人は、北条五代と呼ばれています。明応9年（1500）ごろ、関東で理想の国家をつくらうと、北条早雲（伊勢宗瑞）が伊豆韮山から小田原城に入りました。以後、北条氏は小田原を拠点として、多くの人材を上方から招き、産業を興し、着々と勢力を伸ばしていきました。二代目氏綱が関東支配の礎を築き、三代目氏康の時代には城下町の形態も整えられ、小田原は関東における政治、経済、産業、文化の中心として繁栄しました。そして、天下統一の機運が高まる中、四代氏政・五代氏直は、豊臣秀吉の攻撃に備えて町全体を取り囲む巨大な総構を築きましたが、天正18年（1590）、約18万の大軍に小田原を包囲され、約100日に及ぶ籠城戦の後、小田原城を開城し、北条氏は滅亡しました。

## 北条五代観光推進協議会

戦国の世にあって親兄弟争うことなく五代百年にわたり関東を治めた北条氏にゆかりのある12市2町（岡山県井原市、大阪府大阪狭山市、静岡県沼津市、三島市、伊豆市、伊豆の国市、神奈川県横浜市、相模原市、鎌倉市、小田原市、箱根町、東京都八王子市、埼玉県川越市、寄居町）の行政および観光協会が連携し、北条氏のさまざまな偉業や魅力を活用した観光事業を展開することにより、北条氏ゆかりの地として歴史や文化を広く全国に紹介し、地域の活性化を図ることを目的としています。



商工観光課(☎581・2121内線453・454)